

S&P/JPX 配当貴族指数の銘柄の選択に関する相談

東京、2019年4月8日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」という）は、S&P/JPX 配当貴族指数の銘柄の選択に関して、投資コミュニティのメンバーと相談を行います。

現行のメソドロジーでは、リバランス参照日時点における直近12ヶ月の配当利回り¹に基づいて各銘柄をランク付けし、配当利回りが最も高い上位50銘柄が選択されます。S&P DJIは、指数の配当利回りを高いレベルに維持する一方で、指数回転率を抑えるため、指数銘柄の選択にバッファを使うことを提案します。以下の表では、二つの提案を検討中です。

提案	詳細
提案1： 採用選択に10銘柄のバッファを使う	<p>適格ユニバースに、リバランス参照日時点における直近12ヶ月の配当利回りに基づいて各銘柄をランク付けし、10銘柄のバッファを使って、次のように配当利回りが最も高い50株を選択します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 適格ユニバースに、各銘柄を配当利回り順で、上位40位を採用銘柄として選択します。 2. 上位60位にランク付けされた既存の指数銘柄を、50株という目標構成銘柄数に達するまでランクの高い順に選択します。 3. 仮に第2ステップを踏んだ後に目標構成銘柄数に達しなかった場合、そのほかの銘柄から、50株という目標構成銘柄数に達するまでランクの高い順に選択します。
提案2： 採用選択に20銘柄のバッファを使う	<p>適格ユニバースに、リバランス参照日時点における直近12ヶ月の配当利回りに基づいて各銘柄をランク付けし、20銘柄のバッファを使って、次のように配当利回りが最も高い50株を選択します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 適格ユニバースに、各銘柄を配当利回り順で、上位30位を採用銘柄として選択します。 2. 上位70位にランク付けされた既存の指数銘柄を、50株という目標構成銘柄数に達するまでランクの高い順に選択します。 3. 仮に第2ステップを踏んだ後に目標構成銘柄数に達しなかった場合、そのほかの銘柄から、50株という目標構成銘柄数に達するまでランクの高い順に選択します。

指数に関する詳細な情報については、S&P/JPX 配当貴族指数メソドロジーを[ここ](#)を参照ください。

インパクト分析

以下の表は、過去3年間の指数再構築における実際の指数の配当利回りと回転率、ならびに提案された選択バッファを適用した仮定の指数の配当利回りと回転率を示しています。

指数再構築	実際		提案1 (10銘柄のバッファ)		提案2 (20銘柄のバッファ)	
	配当利回り	指数回転率	配当利回り	指数回転率	配当利回り	指数回転率
2016年7月	2.9886%	42.8369%	2.9869%	40.0651%	2.9826%	37.2330%
2017年7月	2.3993%	41.7761%	2.3973%	38.9348%	2.3929%	35.9556%
2018年7月	2.8990%	45.9556%	2.8932%	40.0839%	2.8649%	32.5561%

¹ 配当利回りは、リバランス参照日までの12ヶ月間の配当総額をリバランス参照日時点の株価で除することで計算されます。

効力発生日

S&P DJI は、2019年8月1日（木）の取引前の指数再構築とともに、効力発生日として、構成銘柄の選択バッファを採用することを提案します。

質問

次の質問にお答えいただきいただき、ご回答の根拠を S&P DJI に提示ください。

1. 貴社は、構成銘柄の選択バッファを採用する提案に同意しますか？
 - はい、提案 1 を採用する
 - はい、提案 2 を採用する
 - はい、そのほかの選択バッファを採用する（具体的にご記入ください）
 - いいえ、選択バッファを採用しない
2. 構成銘柄バッファを採用した場合、提案された効力発生日に同意しますか？
3. 上記の提案に関して何かコメントやフィードバックはありますか？

S&P DJIでは、貴社の見解や好みを適切に評価する上で様々な市場参加者から情報を収集しているため、貴社がこの相談に参加していただくことは非常に重要です。S&P DJIではご相談にお答えします。その相談内容は要請に応じて入手可能です。²貴方のご回答が入手可能になることを希望しない場合には、貴方のご回答の中でその旨を明確に記載する必要があります。2019年5月13日までにこの調査にご回答いただければ幸いです。この日付を過ぎた場合、ご回答を受け取ることができませんので、ご容赦ください。S&P DJIでは指数委員会の最終レビュー前に、この問題を検討し、レビューの一環として回答者からのご説明をお願いする場合があります。提出期限後における質問に対する別の選択肢については、相談に関して再度一般公開することが必要となります。

今回の相談に英語で参加するには、[ここ](#)をクリックしてオンライン調査にお答えください。

今回の相談に日本語で参加するには、S&P DJI のindex_services@spglobal.comにご回答をお送りください。

今回の相談で寄せられた全てのコメントをレビュー・検討した上で、最終決定が下されます。ただし、S&P DJIは、ご回答に従うことを保証するものではなく、またはその義務もありません。この調査により、変更が行われない場合もあります。S&P DJIが指数メソドロジーの変更を決定した場合、弊社のウェブサイト上でその旨を報告いたします。

調査にご協力いただき有難うございました。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスに関する詳細については、www.spdji.com をご覧ください。

² 個人名及び会社名、また、お問い合わせ先の詳細が公表されることはありません。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、**S&P 500®**及び**ダウ・ジョーンズ工業株平均®**といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが**1884**年に初めて指数を発明して以降、**S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス**は、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、**S&P グローバル (NYSE: SPGI)** のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.com をご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください：

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス
index_services@spglobal.com